



# Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー

第一回

## 「太陽光発電・蓄電システム」

【日時】2021.11.24(水) 14:00~16:30

【方式】オンライン開催(Zoom)・参加費無料

### 「Roadmap to 2050 カーボン・ニュートラル推進連続セミナー」とは？

京都大学では、人、社会、環境にとって喫緊の課題であるカーボン・ニュートラルについて、研究者同士が情報共有するためのプラットフォーム「京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム」を設立しました(2021年5月)。今後多くの方々との問題を共有し対策を行うことを目的に、カーボン・ニュートラル各技術産業分野をテーマにした連続セミナーを実施していきます。

カーボン・ニュートラル社会の実現に向けて京都大学の多様な研究者の視点からアプローチする各回の内容は、産業や企業規模を問わず、開発技術にご興味をお持ちで、今後の実用化に向けて京都大学との連携に関心がある方におすすめです。

#### プログラム

- ・ご案内(事務局/5分)
- ・ご挨拶(共催機構長/5分)
- ・ご講演(若宮先生/60分)+質疑応答
- ・ご講演(安部先生/60分)+質疑応答
- ・今後のご案内(事務局/5分)

### 申込方法

事前申込制。下記URLからお申し込みください。

※申込締切：11月22日17時

<https://business.form-mailer.jp/fms/a2aa8641157352>

※お申込者全員に後日、アーカイブ配信のご案内を行います。  
※ご希望者に、別日程で登壇教員との産学連携に関する個別面談が可能です。  
(都合によりご希望に添えない場合もございます。ご了承ください)



### 第一部セミナー

#### 「再生可能エネルギーで未来を拓く： 高性能フィルム型太陽電池の開発」

材料の印刷技術で塗って作ることができるフィルム型のペロブスカイト太陽電池が、次世代の再生可能エネルギー源として注目を集めています。若宮研究室では材料化学の視点から、この太陽電池の高性能化研究に取り組み、2018年には大学発ベンチャー(株)エネコートテクノロジーズを設立し、その実用化研究にも取り組んでいます。本セミナーでは、「どこでも電源」として広く社会実装を目指す本太陽電池の開発研究を熱く語り、カーボン・ニュートラル社会の実現に向けた京都大学のモノづくり研究の最前線をご紹介します。

#### 若宮淳志（京都大学化学研究所 教授）

2003年 京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻博士後期課程修了(博士(工学))。2003年 名古屋大学大学院理学研究科助手・助教、2010年 京都大学化学研究所准教授を経て2018年より現職。

同年、(株)エネコートテクノロジーズ設立(取締役、最高技術責任者兼任)。

近畿化学協会 化学技術賞、日本化学会 学術賞、GSC賞文部科学大臣賞、市村地球環境学術賞など多数受賞。



### 第二部セミナー

#### 「カーボン・ニュートラルのための 蓄電池 —現状と展望—」

リチウムイオン電池が市販されてから30年が経ちます。この間、小型携帯機器から電気自動車に至るまで、幅広く使用されてきました。当研究室では、リチウムイオン電池の界面反応に着目し、急速充電を可能とする方法の研究、また、リチウムイオン電池を超えるエネルギー密度を有する蓄電池の研究を進めております。本セミナーでは、当研究室の研究成果を交えて、蓄電池の現状と展望についてご紹介します。

#### 安部武志（京都大学工学研究科 教授）

1996年 京都大学大学院工学研究科物質エネルギー化学専攻博士後期課程修了(博士(工学))。1997年 京都大学大学院工学研究科・助手、2004年 同助教授、2009年同教授。2019年-2020年 NEDO革新型蓄電池実用化促進基盤技術

開発(RISING2)プロジェクトリーダー、2021年よりNEDO電気自動車用革新型蓄電池開発プロジェクトリーダー。

受賞歴：炭素材料学会研究奨励賞、電気化学会佐野進歩賞、電池技術委員会賞、炭素材料学会学術賞など。



[お問い合わせ先]

京都大学カーボン・ニュートラル推進フォーラム事務局 TEL：075-753-7765 E-mail：event1@kyodai-original.co.jp

(京大オリジナル株式会社：本フォーラムの一部業務は、京大オリジナル株式会社が京都大学(オープンイノベーション機構)より委託を受け、実施しています。)